

経済学部A方式 I 日程・社会学部A方式 I 日程・現代福祉学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60 分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～16	日 本 史	18～36
世 界 史	38～53	地 理	54～62
数 学	64～69		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学は以下の注意事項に従うこと。
 - ・ 解答用紙の所定欄の受験学部を○で囲むこと。
 - ・ 解答はおもて面と裏面の所定の位置に、上下の方向に気をつけて記入すること。
 - ・ 解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・ その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・ 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

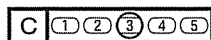
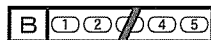
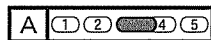
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(地 理)

〔I〕 つぎの文章は、世界の河川について述べたものである。各文を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

A この河川は、河口の幅が200km以上あり、沈水して生じたラップ状の入江である が特徴的である。この河川の水系流域には温帯草原の が広がり、大農牧業地域となっている。支流のパラナ川には世界第2位の発電出力を有する水力発電用の ダムがある。

B この河川の中下流域は古代文明の発祥地の一つとして知られ、古くから穀倉地帯であった。源流は 山脈にあり砂漠地帯を経て 海に注ぐ。中流では灌漑により小麦や綿花の栽培がみられ、とくにパンジャブ州の州都である は集散地として知られる。

C この河川は全長2850kmにおよぶ国際河川であり、河川沿いには主要都市があるため古くから河川交通が発達した。また上流域には現地語で「黒い森」を意味する があり、下流域で東流して 海に注ぐ。支流のティサ川流域には温帯草原の が広がっており、穀倉地帯となっている。

D この河川の河口は西経115度、北緯32度付近に位置する。全長は約2330kmで、 山脈に源を発し、中流域にはグランドキャニオン国立公園がみられる。この河川の総合開発によって1936年に建設された ダムを経て、乾燥地帯を南流して 湾に注ぐ。

問1 各文のA～Dはどの河川のことを述べたものか。それぞれに該当する河川名を解答欄に記せ。

問2 文中の空欄

ア

 ~

シ

 それぞれにもっとも適する語句を解答欄に記せ。

問3 文中の下線部について以下の問いに答えよ。

- i) 河川沿いにある主要都市のうち人口100万人を超える大都市を2つあげよ。
- ii) ライン川とCの河川の両支流を結ぶ運河の名称を答えよ。

地理

〔Ⅱ〕 アフリカ大陸に関するつぎの文章を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

アフリカ大陸は、面積が世界第二位の大陸で、ほぼ全域が高原台地状の地形①となっている。北部には広大なサハラ砂漠が広がり、大陸の東部には南北方向に走る二本の細長い断層陥没帯②があつて高い火山や深い湖を形成している。また、大陸中央部には穏やかな沈降運動によって大きな盆地が形成されているほか、山脈③は大陸の北西端及び南東端に一つずつある④に過ぎない。

大陸の中央を赤道が東西に横切るが、それに沿って熱帯雨林が発達し、その南北両側にはサバナ地帯⑤が広がっている。北部サバナ地帯の東部及び南部サバナ地帯の中央部は高原となつていて、温暖冬季小雨気候⑥が卓越している。また、大陸の北部及び南西部の沿海地域は地中海性気候で、その気候特性を活かした農業⑦が営まれている。

アフリカ大陸の歴史や文化は、サハラ砂漠を挟んで北部地域と中・南部地域とは大きく異なる。北部地域は、ナイル川下流部⑧に古代文明が生まれたほか、西アジアや地中海ヨーロッパ側との密接な交流関係のもと、大規模な文明圏⑩に組み込まれた。一方、中・南部地域では、交易都市⑪の形成・発展が見られるが、小王国や首長国が分立する状態が続いた。

19世紀半ば以降、アフリカ大陸の大部分はヨーロッパ諸国によって次々に植民地とされ、現地労働力によるプランテーション農業や鉱物資源の採掘⑫が展開された。現在のアフリカ国家の多くは、植民地時代の歴史的経緯を引継いで多民族で構成され、経済基盤が脆弱で、その統治について多くの困難に直面している⑬。

問1 下線部①のような地形となっているのは、古生代以降は地殻運動を受けていない基盤岩が露出しているからである。このような特徴をもつ大陸地殻の名称を解答欄に記せ。

問2 下線部②に記載された地形の名称を解答欄に記せ。

問3 下線部③に該当する火山及び湖には、アフリカ大陸で最高峰の火山及び最大水深の湖が含まれている。それぞれの名称を解答欄に記せ。

- i) 最高峰の火山の名称
- ii) 最大水深の湖の名称

問4 下線部④の盆地を流れて大西洋に注ぐ河川は、流域面積が世界第二位である。その河川の名称を解答欄に記せ。

問5 下線部⑤で記載された二つの山脈の名称を解答欄に記せ。

- i) 大陸北西端の山脈
- ii) 大陸南東端の山脈

問6 下線部⑥の名称(サバナ)は気候区分にも使われ、現地先住民が居住地の植生に与えた名称である。その植生の特徴を解答欄に記せ。

問7 下線部⑦の気候(温暖冬季小雨気候)は、ケッペンの気候区分のひとつである。その気候区記号を解答欄に記せ。

問8 下線部⑧の農業によって夏季に生産される代表的な樹木作物を二つ解答欄に記せ。順序は問わない。

問9 下線部⑨の河川(ナイル川)に関するつぎの問いに答えよ。答えはそれぞれ解答欄に記せ。

- i) ナイル川本流の源流域の一つで、面積がアフリカ最大の湖の名称は何か。
- ii) ナイル川本流と最大の支流である青ナイル川とが合流する地点に位置する都市の名称は何か。

地理

問10 下線部⑩に関するつぎの問いに答えよ。答えはそれぞれ解答欄に記せ。

- i) 北アフリカに位置し、古代ローマと西地中海の覇権を争い、敗れて破壊された海洋都市国家の名称は何か。
- ii) 北アフリカ地域は、現在はイスラム文化圏の一部となっていて、共通の言語が使われている。その言語名は何か。

問11 下線部⑪に関するつぎの問いに答えよ。答えはそれぞれ解答欄に記せ。

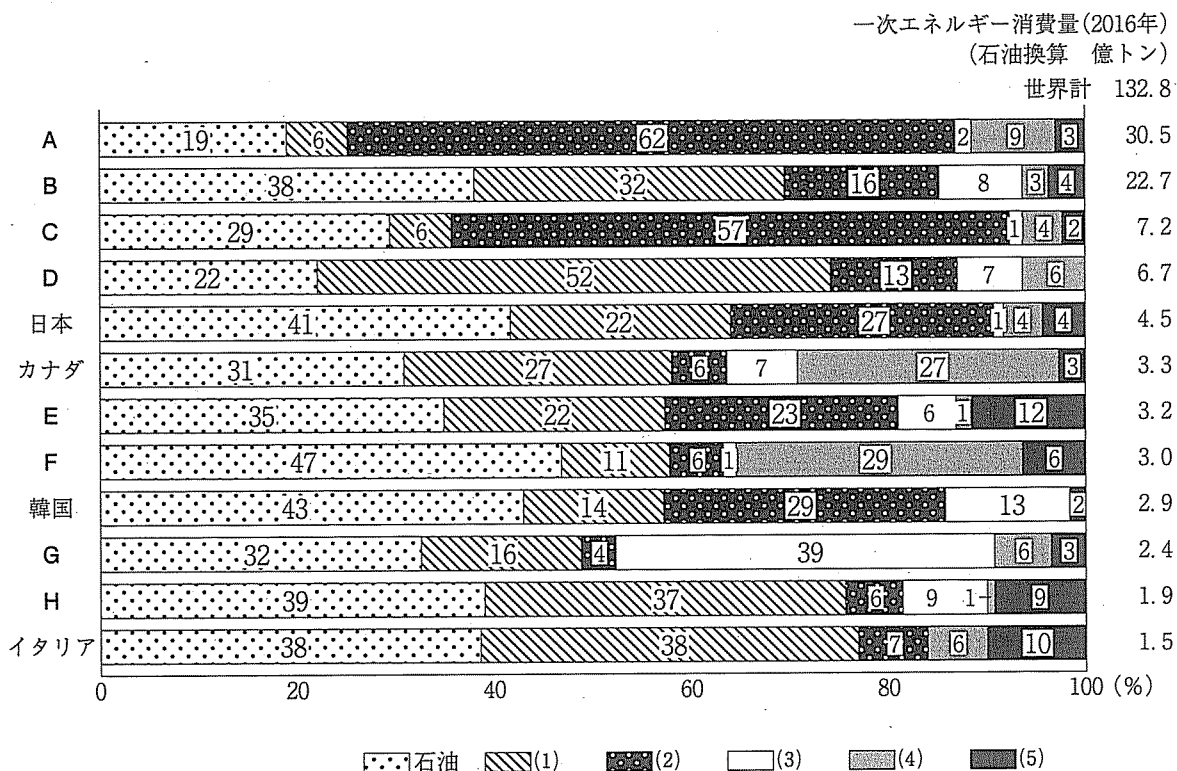
- i) サハラ砂漠を越える交易路の拠点のひとつで、ニジェール川沿岸に位置する交易で栄えた都市の名称は何か。なお、この都市は世界文化遺産に指定されている。
- ii) 東アフリカのインド洋に面する地域には、海洋交易の拠点となる沿岸都市群が形成され、共通の言語を話す文化が生まれた。その言語は現在もケニアやタンザニアで使われている。その名称を記せ。

問12 下線部⑫に関するつぎの問いに答えよ。答えはそれぞれ解答欄に記せ。

- i) プランテーション農業の特徴は何か。
- ii) コンゴ民主共和国南東部からザンビア北部にかけて分布する鉱床地帯の名称は何か。

問13 下線部⑬の例として民族紛争があるが、「アフリカの角」と呼ばれる半島部で起きた内戦の名称を解答欄に記せ。

〔Ⅲ〕 つぎの図を見て文章を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。



(注) 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある

上の図は、エネルギー資源の消費構造に特徴的な傾向が見られるいくつかの国の一次エネルギー消費の構成を示したものである。なお、AからHは国名、(1)から(5)は一次エネルギーの種類を示している。ただし、(5)には(4)も含まれるが、ここでは区別している。

人類は太古より多種多様なエネルギー資源を利用してきた。20世紀になって電力が普及するまでは天然の物質をそのまま利用する一次エネルギーがもっとも一般的だったが、20世紀以降の人類にとってもっとも身近なエネルギーは、一次エネルギーを加工・変換してつくられる電力やガソリンに代表される二次エネルギーである。

地理

一次エネルギーには、図中の石油、、などの性のエネルギー資源と、河川の流れなどを利用するエネルギーおよびその他のエネルギーなどの非性のエネルギー資源がある。世界の一次エネルギーの消費量のうちおよそ85パーセントは石油、、が占めていて(2016年)、今なおこれらの燃料が二次エネルギーに加工・変換されて圧倒的に多くのエネルギー消費を支えている。しかし現在では、燃料の使用はなど地球規模の化の原因物質を増加させるため、その消費量を減らすべきだという考え方が世界的な共通認識になっている。をほとんど排出することなく電力という二次エネルギーに加工・変換して利用できるエネルギーは、20世紀に開発された、燃焼とはまったく異なる高度な技術を用いてつくられるエネルギーと自然界に無限に存在する非性のエネルギー資源を循環的に活用するエネルギーに大別することができる。

これら多種多様なエネルギー資源の消費構造は、当然のことながら、国や地域の環境条件やエネルギー政策によって異なっている。

それぞれの国のエネルギー消費の特徴は以下のようにまとめることができる。

- ・ : この国は、世界最大のエネルギー消費国だが、その6割強はで占められているため、大気汚染の改善となどの化の原因物質の削減に向けてエネルギー資源活用への転換が大きな政策課題となっている。その結果、この国のエネルギーの中でもによる発電設備容量は2010年に世界一になり、の発電設備容量もそれまで一位だったを近年追い越している。
- ・ : この国では近年、新たな採掘技術によって従来とは異なる地層から産出されるようになったガスを代表とする非在来型の燃料としてのの生産量が増えている。
- ・ : 人口の割には、この国のエネルギー消費量は少ない。このことは、国民一人あたりのエネルギー消費が少なく、電力供給がまだ十分ではないこ

とを示している。そのため、薪炭や農産物の残留物や動物の排泄物などを資源とする **オ** エネルギーと **(7)** や **(8)** など **(5)** エネルギーの開発と普及にも積極的に取り組んでいる。

- ・ **D** : この国は世界最大の面積をもつ国で, **(1)** はもっとも重要な輸出産品である。
- ・ **E** : この国は, **(5)** エネルギーの導入において世界をリードしていると同時に, **(3)** エネルギーへの依存を将来的に無くそうとする政策を講じている。
- ・ **F** : この国では, 広大な国土と河川からもたらされる豊かな **(4)** の活用とともに, 多様な生物や農作物から得られる **オ** エネルギーの利用が進んでいて 自動車の燃料 などとして使われている。
- ・ **G** : この国は, 周辺地域の中で **(3)** エネルギーの比率が著しく高い国であり, 近隣諸国が **(5)** エネルギーの比率を高めているのとは対照的である。
- ・ **H** : **(2)** の活用によって世界に先駆けて近代産業の発展を実現したこの国では, 1970年代以降近海の海底から採掘される石油も生産している。^③

問1 文中の **ア** ~ **オ** にもっとも的確に該当する語句をつぎの a ~ o の中から選び, その記号を解答欄に記せ。ただし, 同じ記号には同じ語句が入るものとする。

- | | |
|-------------|--------------|
| a 酸素 | b 炭化水素 |
| c 窒素 | d エネルギー・ミックス |
| e メタンハイドレート | f シェール |
| g 液化 | h 都市 |
| i 枯渇 | j バイオマス |
| k 化石 | l ビオトープ |
| m 温暖 | n 寒冷 |
| o グローバル | |

地理

問2 図と文中の (1) ～ (8) に該当する語句をつぎの a～o のなか
ら選び、その番号を解答欄に記せ。ただし、同じ記号には同じ語句が入るも
のとする。

- | | | |
|-------|---------|------------|
| a 地熱 | b 水力 | c 太陽光 |
| d 原子力 | e 風力 | f 波力 |
| g 潮力 | h 石炭 | i 天然ガス |
| j ナフサ | k 二酸化炭素 | l 二酸化硫黄 |
| m 水素 | n 再生可能 | o バイオディーゼル |

問3 文中の A ～ H に該当する国名を解答欄に記せ。ただし、
同じ記号には同じ国名が入るものとする。国名は正式名称でなくてもよい。

問4 文中の下線部①のようなエネルギーを生み出すためにもっともよく使われ
ている地下資源は何か。また、その生産量が世界一の国はどこか。地下資源
の名称と国名を解答欄に記せ。ただし、国名は正式名称でなくてもよい。

問5 文中の下線部②のような燃料を生産するための原料としても利用されてい
るこの国の生産量が世界一の農作物は何か。また、この国で1970年代以降ガ
ソリンに代替する燃料としてこの農作物などを原料として生産されるように
なった燃料は何というか。農作物と燃料の名称を解答欄に記せ。

問6 文中の下線部③に該当するこの国の「近海」の名称は何か。また、この海域
を代表する浅堆で「トロール船」を意味するオランダ語に由来するタラヤニシ
ンの好漁場の名称は何か。海と漁場の名称を解答欄に記せ。

問7 図と文から、他の国々と比較して日本のエネルギー消費構造にはどのよう
な特徴と課題を読み取ることができるか、解答欄に簡潔に述べよ。